

第19回

Japan Dyslexia Research Association

発達性ディスレクシア研究会

大会テーマ

子どもと大人の読み書き障害 (発達性と後天性)

会期 2019年 7月 6日 [土] ・ 7日 [日]

会場 熊本保健科学大学 [熊本市北区和泉町325]

大会長 水本 豪 [熊本保健科学大学]

基調講演 7月 6日 [土] 午後

Developmental and acquired dyslexia

Prof. Brendan Weekes (The University of Hong Kong)

シンポジウム 7月 7日 [日] 午後

子どもと大人の読み書き障害 ～発達性と後天性～

参加申込・演題申込 [演題申込締切：6月14日(金)正午]

発達性ディスレクシア研究会ホームページ (<http://square.umin.ac.jp/dyslexia/>) より参加申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、E-mail (jdra2019@gmail.com) もしくは FAX (096-275-2232) にてお申し込みください。(演題申込につきましては上記ホームページをご参照ください。)

参加費

全プログラム (7/6, 7/7 の 2日間)

非会員 7,000円 会員 5,000円 学生 2,000円

研修会と基調講演のみ (7/6) あるいは
シンポジウムのみ (7/7)

非会員 3,000円 会員 2,000円 学生 1,000円

同時開催

第17回研修会

7月 6日 [土] 午前

《発達性ディスレクシア》

定義・症状、認知的背景・脳機能メカニズム

後藤多可志 先生 (目白大学)

評価と鑑別、指導・支援 (合理的配慮を含む)

若宮英司 先生 (藍野大学)

発達性ディスレクシアを理解するために必要となる基本的な内容を学べます。

後援

熊本県教育委員会・熊本市教育委員会・熊本県言語聴覚士会